製造業のビジネスチャンスが見える モノづくり最新情報サイト じゃぱんお宝にゅ~す

https://japan.otakaranews.com

じゃばかお宝にゆ~す

モノづくり現場の未来を見つめる 製造業応援サイト じゃぱんお宝WEB新聞



画像認識による仮設資材の数量管理システム開発

ユアサ商事・エルライン・connectome.design3社で レンタル会社や建設現場の作業者負担を軽減する 画像認識による仮設資材の数量管理システム開発

人手不足解消 作業負担軽減

ユアサ商事株式会社(東京都千代田 区、社長:田村博之氏)は、株式会社 エルライン(東京都品川区、代表取締 役:浅野 勝人氏)とconnectome.desig n株式会社(東京都千代田区、代表取締 役:佐藤 聡氏)の3社で、画像認識に よる仮設資材の数量管理システムを開 発した。

業界の課題

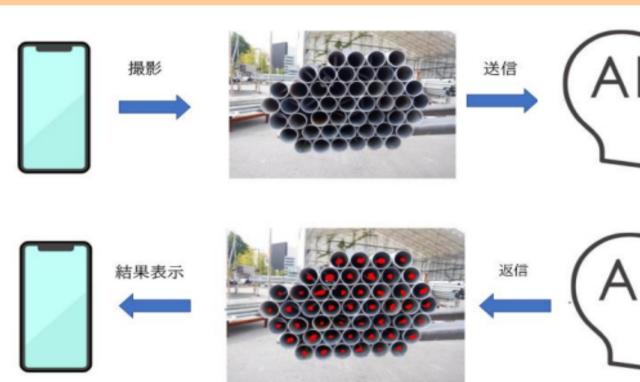
レンタル会社や建設現場において仮 設資材の数量を確認する際、従来は作 業員が手作業で1個ずつ分類・カウン トしていた。そのため、非常に多くの 労力と時間がかかっていた。

また、分類・カウント作業に時間が かかることで、レンタル品貸し出しの 回転率が低下するという課題も発生し ていた。

開発ソリューション 市場の期待と効果

今回、開発したシステムは仮設資材 を撮影し、AIによる画像認識技術によっ クしていた物品管理作業を自動化する ている。 ことで、作業員の業務負担と作業にか かる時間を大幅に削減できる。

労働人口が減少する建設業界におい 1. (作業者) 部材種別選択 て、省人化・省力化および生産性の向 2. (作業者) 写真撮影 界の共通課題になる中、今回の開発ソ リューションは、業界の課題解決に貢 4.(作業者)スマートフォンアプリにて、 ◇所在地:東京都品川区東品川2丁目1 献する新たなソリューションとして関 連業界からも大きな期待が寄せられて いる。



今後の展開

開発ソリューションは今後、株式会 てその数量を自動でカウントする。こ 社エルラインでのテスト運用を経て、 れまで1個ずつ作業者が目視でチェッ 2023年10月以降の販売開始を予定し

主な作業フローは以下の通り。

- ■作業フロー

- 上は今後避けて通ることができない業 3. (AI)写真をAIが分析し、判定結果 ◇URL→ https://www.yuasa.co.jp/ を返却
 - 個数およびプロット情報の確認、編
 - 5. (作業者) 員数入力

- ★3社の会社概要
- ■ユアサ商事株式会社
- (YUASA TRADING CO., LTD.) ◇所在地:東京都千代田区神田美土代
- ◇代表者:代表取締役社長 田村 博之
- ◇設 立:1919年6月25日 設・管材・空調、建築・エクステリ
- ア、 建設機械、エネルギー、その ◇設 立:1919年6月25日 他分野に関する製品販売やサービス ◇専門分野:人口知能、機械学習、コ
- ■株式会社エルライン

番11号 ハーバープレミアムビル5階

◇代表者:代表取締役 浅野 勝人

◇設 立:2008年12月16日

- ◇事業内容:とび・土工工事、躯体ー 式工事、リニューアル工事、仮設資 材の販売・買取・レンタル
- ♦ URL→ https://lline-group.co.jp
- ■connectome.design株式会社
- ◇所在地:東京都中央区日本橋3丁目1 番地4号 画廊ビル7階 701
- ◇事業內容:産業機器、工業機械、住 ◇代表者:代表取締役社長 CEO 佐藤

 - ンサルティング、事業開発、データ 解析、ディープラーニング、ニュー ラルネットワーク
 - ♦ URL→ https://www.connectome.d esign

(※資料提供:ユアサ商事)

■ユアサ商事URL→ https://.www.yuasa.co.jp/